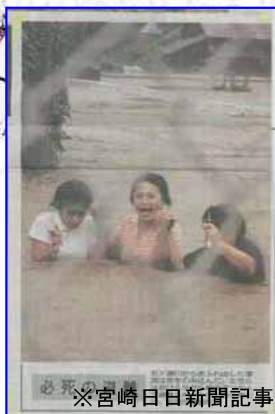


# 五ヶ瀬川の越水及び内水により、多くの浸水被害が発生



凡 例

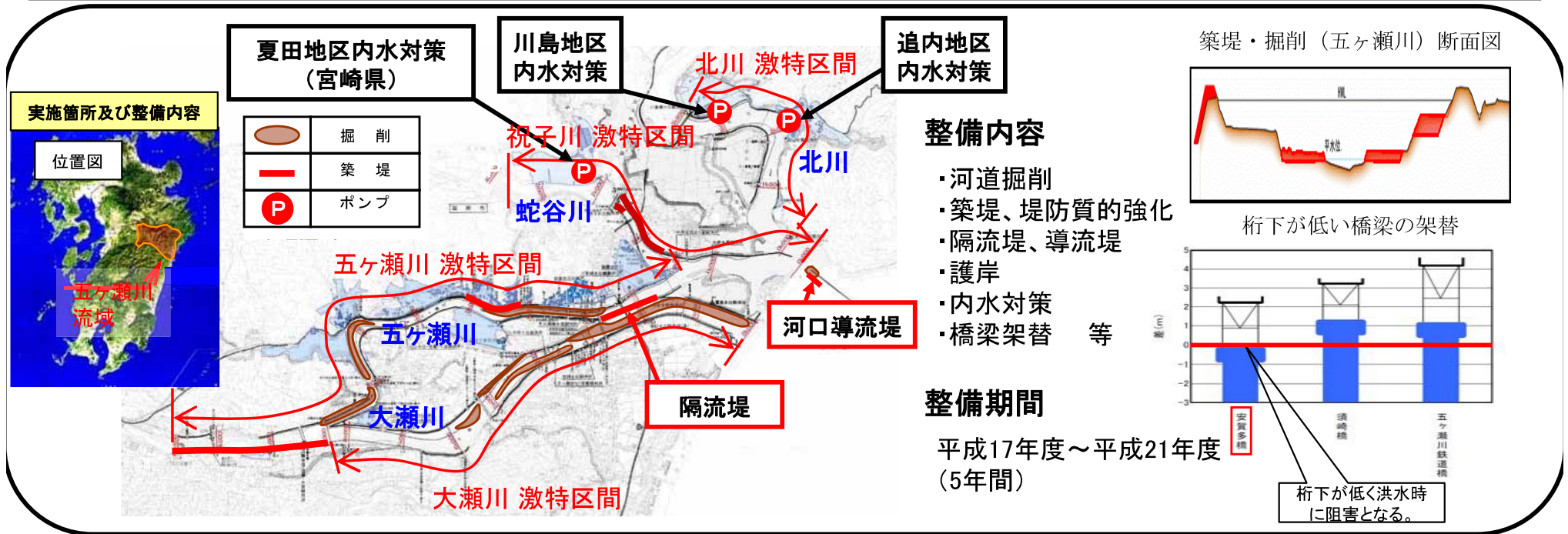
- ← 越水箇所
- 床上浸水範囲
- 床下浸水範囲
- 外水氾濫範囲

◎一般被害(宮崎県内五ヶ瀬川流域関係市町村)

市町村名	床上浸水	床下浸水
延岡市(対象区域)	1315	399
延岡市(上記以外)	85	9
北方町	224	37
北川町	55	87
日之影町	58	24

※国土交通省調べ

# 激特事業実施箇所と整備内容



## ソフト対策

### ■水災害危機管理体制の確立

- ・被害軽減のための具体的方策や地域との連携（土地利用規制など）等により、災害に強い地域づくりの推進を図ることを目的とする「五ヶ瀬川浸水被害軽減対策委員会」を設立
- ・各防災機関及びライフライン関係機関等を結んだ、事務所独自の『危機管理システム』の本格運用
- ・県経由で情報伝達している伝達ルート補助として、同時に各自治体への直接伝達
- ・マスコミ（NHK、地元ケーブルテレビ等）への画像情報の提供

### ■ハザードマップ作成に関する市町村への支援強化

- ・五ヶ瀬川水系浸水想定区域図（H16,12,10公表）を活用し、自治体によるハザードマップ作成等、地域での避難計画の策定に向けた取り組みの支援強化

### ■水害に強い地域づくりへの支援（自治体と住民が一体となった取り組み）

- ・土地利用規制や建物のピロティ化など自治体による防災に関する取り組みを支援
- ・避難勧告、避難指示等の広報による避難に対する住民意識の改善
- ・高齢者等の災害要援護者対策として、登録制の導入等
- ・避難場所等の再検討
- ・その他（例：広報車増設、メール等情報発信）